

「そろそろ、ですよ！」

季節を安心して楽しむメンテナンス情報を
マリモコミュニティからお届けします。



室内の花粉は

ツボを押さえた掃除で
効率よく取り除く！

春に花粉症を引き起こすスギなどの花粉は、これからが飛散のピーク。本格的な花粉シーズンを迎える前に、自宅での花粉対策をしっかりと復習しておきましょう。

まずは拭き掃除から
花粉を確実にとり除くためには、水拭きが有効。フローリングの床は、ぬれ雑巾やウェットタイプの掃除用シートですっきり拭きましょう。水拭きできない白木の家具や家電製品は、ハンドモップなどで拭きまします。たまった花粉を舞い上げさせないよう、拭き掃除は軽くゆつくりと。花粉がたまりやすい部屋の隅、家具や家電の後ろなどは、とくに丁寧に拭きましょう。

掃除は朝一番に

花粉の季節の掃除は、朝一番にすませるのがベスト。花粉は小さくて軽いため、人が動きまわっただけでも空中に舞い上がってしまいます。つまり、家族が起きて活動を始める前は、花粉が床にたまっている貴重な時間帯。このときをねらって掃除をすれば、室内に入り込んだ花粉を効率よく取り除くことができます。

掃除機がけは加湿しながら
和室やカーペット敷きの部屋には、すみずみまで掃除機をかけます。できれば、掃除機をかける前から室内の加湿を。掃除機の排気で花粉が舞い上がるのを多少は抑えることができます。

汚れた**空気**を入れ換えて
冬の室内を快適に！

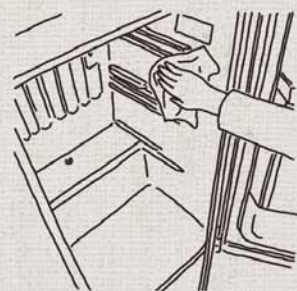
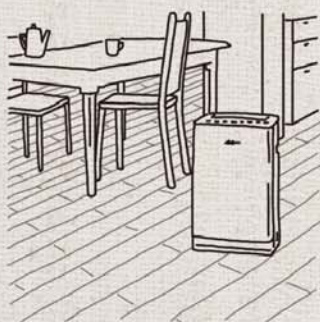
寒い季節は、つい部屋を閉めきってしまいがち。でも、よんだ空気には、ほこりや花粉、ウイルスなど、さまざまなものが含まれています。ときには「空気の衛生状態」も見直しましょう。

空気に含まれる汚れって？
マンションは気密性が高いため室内の気温を快適に保つことができますが、その分、意識して換気などを行い室内の空気を「汚れ」がたまってしまいます。空気の汚れの正体は、ホコリや花粉、ウイルスなど。また、閉め切った部屋を加湿しすぎると、結露からカビが発生し、胞子が空気中に飛び散ることもあります。

定期的に室内の換気を

室内の空気をきれいに保つ基本は、こまめに換気をすることです。24時間換気システム付きのマンションでは、常時稼働するとともに1時間に1回の目安で窓を数分間開けて空気の入れ換えをしましょう。風が抜けていくキッチンや洗面所は、窓を開けている間、換気扇を回しておくことで換気の効率があがります。

空気清浄機は正しい場所に
空気の掃除には、空気清浄機も役立ちます。空気の通り道に置くことで効果を発揮するので、壁際に寄せるのではなく空気が循環する場所に置きましょう。



ときには中を
空っぽにして
冷蔵庫の
徹底お掃除を

食品が傷みにくい冬は、冷蔵庫の中を徹底的に掃除するチャンスです。

外せるパーツは外して洗う
冷蔵庫内の食品をすべて取り出し、電源を切ります。とり外せるトレイや棚板はすべて外し、食器用洗剤で洗います。庫内の壁は水ぶきで汚れを落とし、あとから拭きして水けをとって、仕上げにアルコール除菌剤をスプレーしておきます。

パッキンのカビもきれいに
扉のゴムパッキンにカビが生えている場合は、カビとり剤を塗ってペーパータオルをはりつけます。少し時間をおいてから、いねいに水拭きし、カビとり剤を完全に落としましょう。